

令和6年度 第1回 究める探究スクラム in KOMATSU

1 目的 本校がこれまでSSH事業で開発してきた様々な教材や評価の手法などを他校へ普及させ、地域の教員の指導力向上を目指す。さらに、他校の先生方へ学校の枠を越えて課題研究の普及につなげたり、各公立高校が抱える指導経験のある教員不足の問題を解消したりすることで、教員の課題研究指導力向上につなげる。

2 日時 令和6年9月18日（水） 13：45～15：25

数学・情報、物理

令和6年9月27日（金） 12：50～14：30

数学・情報、化学、生物、地学

3 場所 数学・情報分野：情報処理室

物理分野：物理実験室

化学分野：化学実験室

生物分野：生物実験室

地学分野：地学実験室

4 講師

数学・情報分野：金沢大学 理工研究域 数物科学系
北陸先端科学技術大学院大学 川上 裕 准教授
鎌田 斗南 助教

物理分野：金沢大学 理工研究域 数物科学系
金沢大学 理工研究域 フロンティア工学系 佐藤 政行 教授
小松崎 俊彦 教授

化学分野：金沢大学 高大接続コア・センター
金沢工業大学バイオ・化学部応用化学科 中野 正俊 特任助教
草野 英二 教授

生物分野：石川県立大学附属生物資源工学研究所
ゲノム情報利用技術教育センター 中谷内 修 講師

地学分野：金沢大学 理工研究域 地球社会基盤学類 森下 知晃 教授

5 内容

理数科2年生の課題研究について、生徒たちが現在考えている研究テーマ、研究の目的、現在の進捗状況（研究内容、今後の予定など）を研究ノートなどに簡潔にまとめておき、グループごとに説明する。説明のあと、大学教員より専門的な見地からアドバイスをいただく。